

## 定住等に関するアンケート調査結果（速報）

平成 27 年 6 月

八潮市

# 目次

第1章 市民アンケート .....	1
1.1 調査の概要 .....	1
1.2 調査結果 .....	2
1.2.1 属性 .....	2
1.2.2 暮らしの満足度について .....	7
1.2.3 居住地選択について .....	9
1.2.4 結婚について .....	12
1.2.5 子育てについて .....	14
1.2.6 世帯の経済状況 .....	17
第2章 市外アンケート .....	18
2.1 調査の概要 .....	18
2.2 調査結果 .....	20
2.2.1 属性 .....	20
2.2.2 居住地選択について .....	22
2.2.3 八潮市について .....	25
2.2.4 結婚・子育てについて .....	29

# 第1章 市民アンケート

## 1.1 調査の概要

下記を対象に、八潮市での定住等に関する意向等を把握するアンケート調査を実施した。

対 象	実 施 期 間	実 施 方 法	対象者数 (配布数)	有効 回答数	有効 回答率
住民基本台帳に登録されている 満18歳以上の八潮市にお住まい の方 (平成27年4月27日時点)	平成27年5月12日 ～平成27年5月27日	郵送配布・郵送回収	3,000	921	30.7%

### ■留意事項■

※母数（n）は、回答数を基本とし、条件付設問では、その条件に従う。

※無回答には、無効回答（選択数超過等）を含む。

※構成比の合計は、四捨五入している関係で100%とならないことがある。

※複数選択式の設問の構成比は、回答数に占める割合を示している。

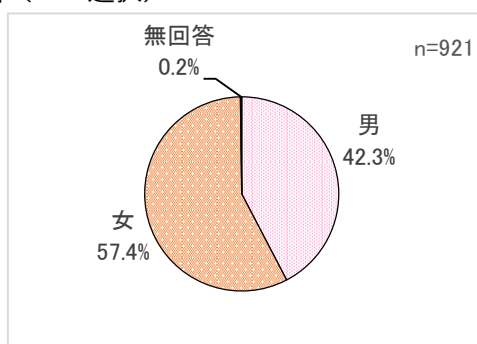
## 1.2 調査結果

### 1.2.1 属性

#### (1) 性別

「あなたの性別は次のどちらですか」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
男	390	42.3%
女	529	57.4%
無回答	2	0.2%
母数	921	100.0%

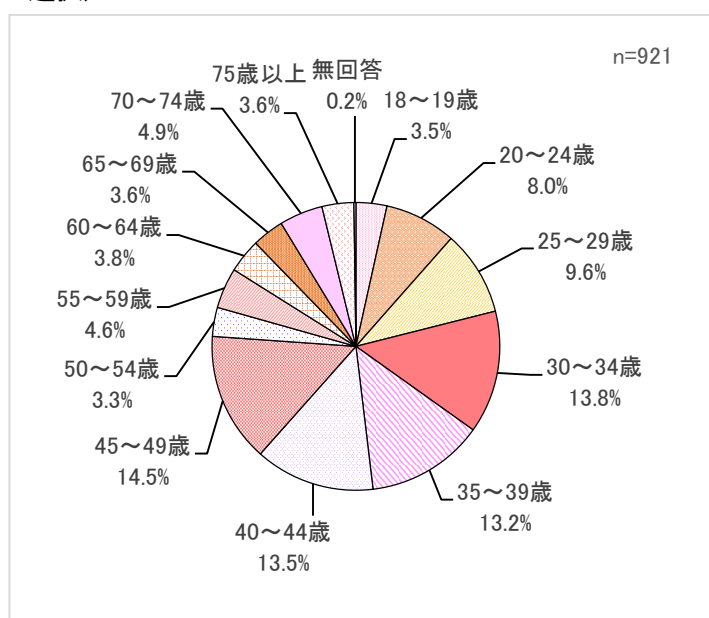


回答者の性別は、「男」の割合が42.3%、「女」の割合が57.4%となっている。

#### (2) 年齢

「あなたの年齢は次のどれですか」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
18～19歳	32	3.5%
20～24歳	74	8.0%
25～29歳	88	9.6%
30～34歳	127	13.8%
35～39歳	122	13.2%
40～44歳	124	13.5%
45～49歳	134	14.5%
50～54歳	30	3.3%
55～59歳	42	4.6%
60～64歳	35	3.8%
65～69歳	33	3.6%
70～74歳	45	4.9%
75歳以上	33	3.6%
無回答	2	0.2%
母数	921	100.0%



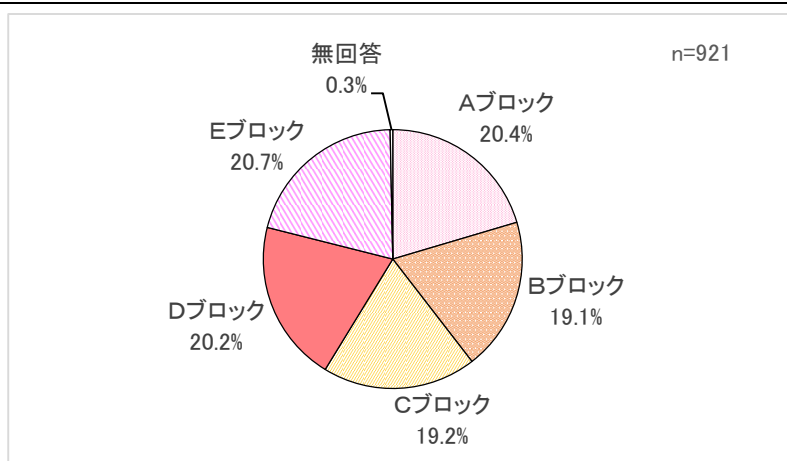
回答者の年齢は、「45～49歳」の割合が14.5%と最も高く、次いで「30～34歳」が13.8%、「40～44歳」が13.5%で続いている。

一方、「50～54歳」の割合が3.3%と最も低くなっている。

### (3) 居住地域

「あなたが現在お住まいの地域は次のどれですか」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
Aブロック (八條、鶴ヶ曾根、伊草、新町、小作田、松之木)	188	20.4%
Bブロック (上馬場、中馬場、中央一～四丁目、八潮一～八丁目、緑町一～五丁目)	176	19.1%
Cブロック (木曾根、二丁目、南川崎)	177	19.2%
Dブロック (伊勢野、大瀬、大瀬一～六丁目、古新田、圀、大原、浮塚、茜町一丁目)	186	20.2%
Eブロック (大曾根、西袋、柳之宮、南後谷)	191	20.7%
無回答	3	0.3%
母数	921	100.0%



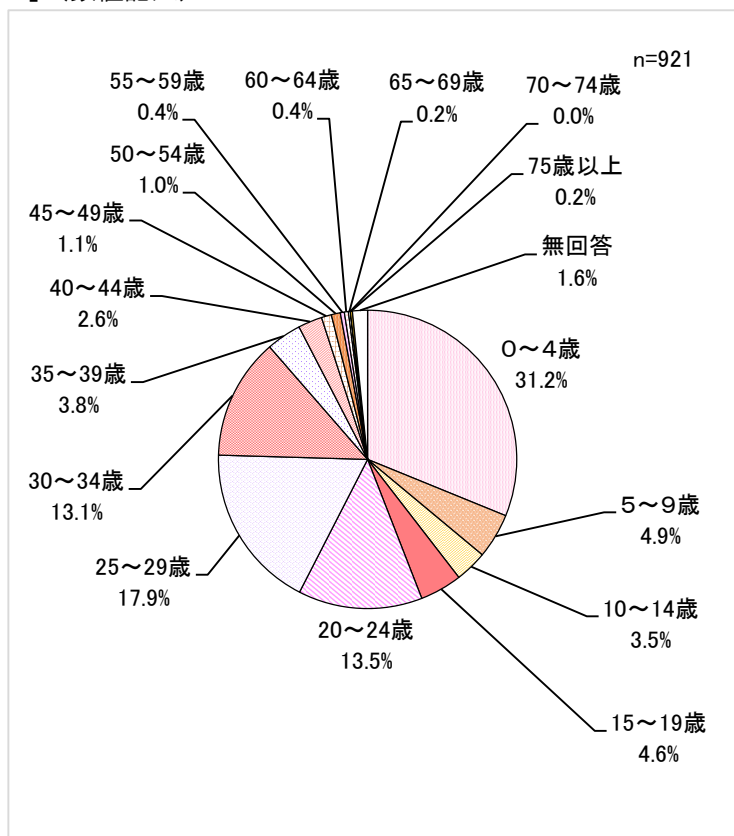
回答者の居住地域は、「Eブロック」の割合が20.7%と最も高く、次いで「Aブロック」が20.4%、「Dブロック」が20.2%で続いている。

回答数にほとんど差はなく、概ね均等である。

#### (4) 居住開始年齢

「八潮市に住み始めたのは何歳ですか」（数値記入）

選 択 肢	回答数	構成比
0～4歳	287	31.2%
5～9歳	45	4.9%
10～14歳	32	3.5%
15～19歳	42	4.6%
20～24歳	124	13.5%
25～29歳	165	17.9%
30～34歳	121	13.1%
35～39歳	35	3.8%
40～44歳	24	2.6%
45～49歳	10	1.1%
50～54歳	9	1.0%
55～59歳	4	0.4%
60～64歳	4	0.4%
65～69歳	2	0.2%
70～74歳	0	0.0%
75歳以上	2	0.2%
無回答	15	1.6%
母数	921	100.0%

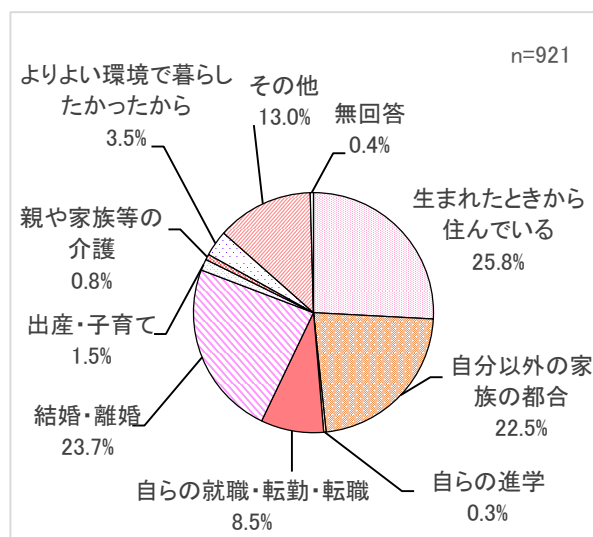


回答者の居住開始年齢は、「0～4歳」の割合が31.2%と最も高く、次いで「25～29歳」が17.9%、「20～24歳」が13.5%で続いている。

#### (5) 居住のきっかけ

「八潮市に居住することになった一番のきっかけは何ですか」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
生まれたときから住んでいる	238	25.8%
自分以外の家族の都合	207	22.5%
自らの進学	3	0.3%
自らの就職・転勤・転職	78	8.5%
結婚・離婚	218	23.7%
出産・子育て	14	1.5%
親や家族等の介護	7	0.8%
よりよい環境で暮らしたかったから	32	3.5%
その他	120	13.0%
無回答	4	0.4%
母数	921	100.0%



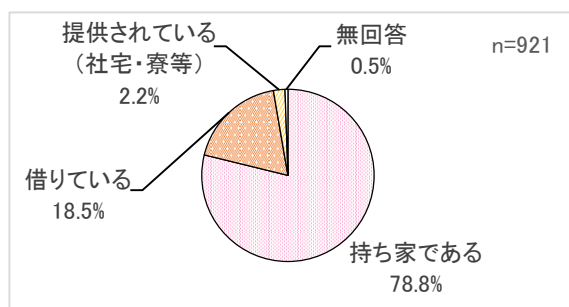
回答者の居住のきっかけは、「生まれたときから住んでいる」の割合が25.8%と最も高く、次いで「結婚・離婚」が23.7%、「自分以外の家族の都合」が22.5%で続いている。

一方、「自らの進学」の割合が0.3%と最も低くなっている。

## (6) 住居の所有状況

「現在お住まいの住居の所有状況は次のどれですか（世帯主からみた状況でお答えください）」  
（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
持ち家である	726	78.8%
借りている	170	18.5%
提供されている(社宅・寮等)	20	2.2%
無回答	5	0.5%
母数	921	100.0%



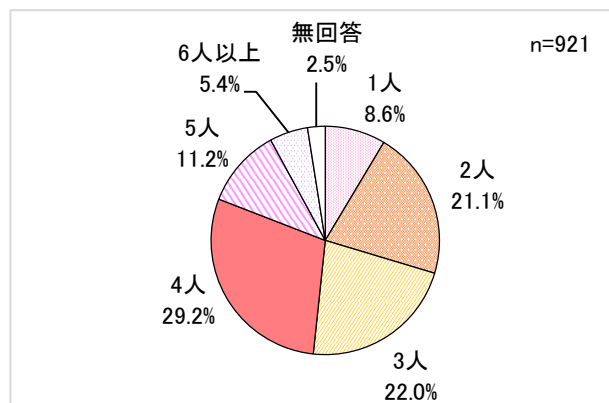
回答者の住居の所有状況は、「持ち家」の割合が78.8%と最も高く、約8割を占めている。

## (7) 世帯構成

「あなたの世帯構成を教えてください（あなたを含む人数を記入してください）」（数値記入）

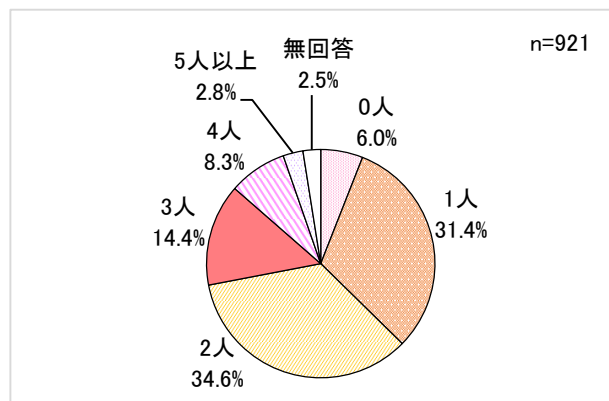
【世帯の構成人数】

選 択 肢	回答数	構成比
1人	79	8.6%
2人	194	21.1%
3人	203	22.0%
4人	269	29.2%
5人	103	11.2%
6人以上	50	5.4%
無回答	23	2.5%
母数	921	100.0%



【世帯の所得のある世帯構成員数】

選 択 肢	回答数	構成比
0人	55	6.0%
1人	289	31.4%
2人	319	34.6%
3人	133	14.4%
4人	76	8.3%
5人以上	26	2.8%
無回答	23	2.5%
母数	921	100.0%



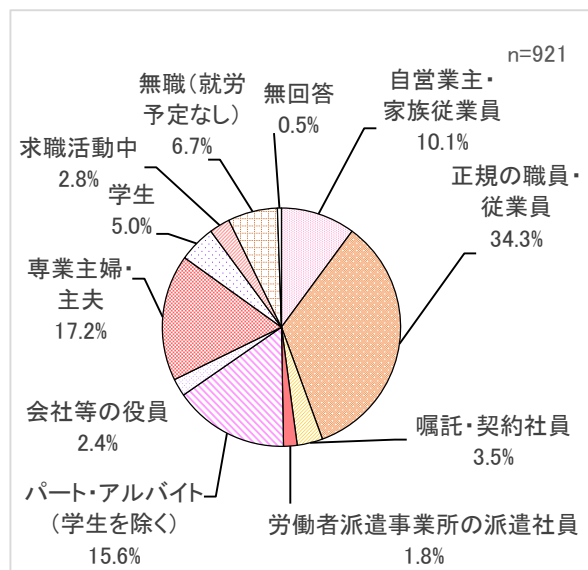
回答者の世帯の構成人数は、「4人」の割合が29.2%と最も高く、次いで、「3人」が22.0%、「2人」が21.1%で続いている。

回答者の世帯の所得のある世帯構成員数は、「2人」の割合が34.6%と最も高く、次いで「1人」が31.4%、「3人」が14.4%で続いている。

### (8) 勤めの状況

「あなたのお勤めの状況は次のどれですか」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
自営業主・家族従業員	93	10.1%
正規の職員・従業員	316	34.3%
嘱託・契約社員	32	3.5%
労働者派遣事業所の派遣社員	17	1.8%
パート・アルバイト(学生を除く)	144	15.6%
会社等の役員	22	2.4%
専業主婦・主夫	158	17.2%
学生	46	5.0%
求職活動中	26	2.8%
無職(就労予定なし)	62	6.7%
無回答	5	0.5%
母数	921	100.0%



回答者の勤めの状況は、「正規の職員・従業員」の割合が34.3%と最も高く、次いで「専業主婦・主夫」が17.2%、「パート・アルバイト（学生を除く）」が15.6%で続いている。

一方、「労働者派遣事業所の派遣社員」の割合が1.8%と最も低くなっている。

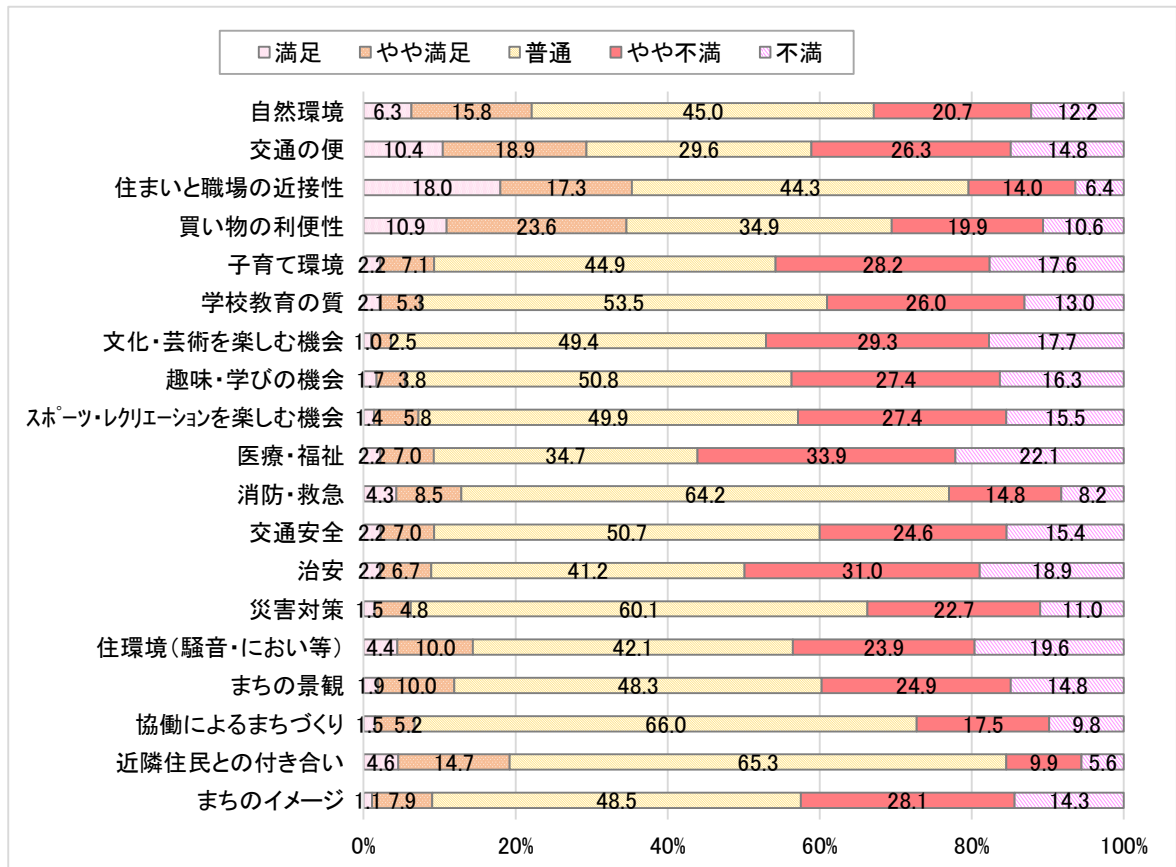


## 1.2.2 暮らしの満足度について

### (1) 暮らしの満足度

「あなたの暮らしにおける各項目の満足度について、それぞれあてはまる欄に○をしてください」

項目名	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	合計
自然環境	6.3%	15.8%	45.0%	20.7%	12.2%	100.0%
交通の便	10.4%	18.9%	29.6%	26.3%	14.8%	100.0%
住まいと職場の近接性	18.0%	17.3%	44.3%	14.0%	6.4%	100.0%
買い物の利便性	10.9%	23.6%	34.9%	19.9%	10.6%	100.0%
子育て環境	2.2%	7.1%	44.9%	28.2%	17.6%	100.0%
学校教育の質	2.1%	5.3%	53.5%	26.0%	13.0%	100.0%
文化・芸術を楽しむ機会	1.0%	2.5%	49.4%	29.3%	17.7%	100.0%
趣味・学びの機会	1.7%	3.8%	50.8%	27.4%	16.3%	100.0%
スポーツ・レクリエーションを楽しむ機会	1.4%	5.8%	49.9%	27.4%	15.5%	100.0%
医療・福祉	2.2%	7.0%	34.7%	33.9%	22.1%	100.0%
消防・救急	4.3%	8.5%	64.2%	14.8%	8.2%	100.0%
交通安全	2.2%	7.0%	50.7%	24.6%	15.4%	100.0%
治安	2.2%	6.7%	41.2%	31.0%	18.9%	100.0%
災害対策	1.5%	4.8%	60.1%	22.7%	11.0%	100.0%
住環境(騒音・におい等)	4.4%	10.0%	42.1%	23.9%	19.6%	100.0%
まちの景観	1.9%	10.0%	48.3%	24.9%	14.8%	100.0%
協働によるまちづくり	1.5%	5.2%	66.0%	17.5%	9.8%	100.0%
近隣住民との付き合い	4.6%	14.7%	65.3%	9.9%	5.6%	100.0%
まちのイメージ	1.1%	7.9%	48.5%	28.1%	14.3%	100.0%



※無回答は除く

八潮市での暮らしの満足度では、「満足」の割合が最も高い項目は「住まいと職場の近接性」で18.0%となっており、次いで「買い物の利便性」が10.9%、「交通の便」が10.4%で続いている。

一方、「不満」の割合が最も高い項目は「医療・福祉」で、22.1%となっており、次いで「住環境（騒音、におい等）」が19.6%、「治安」が18.9%で続いている。

「満足」と「やや満足」を合わせた割合が最も高い項目は「住まいと職場の近接性」で35.3%となっており、次いで「買い物の利便性」が34.5%、「交通の便」が29.3%で続いている。

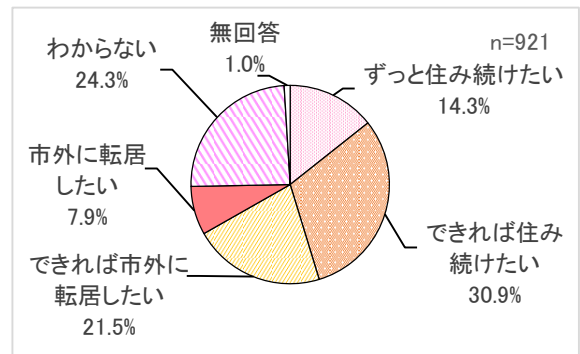
一方、「不満」と「やや不満」を合わせた割合が最も高い項目は「医療・福祉」で56.0%となっており、次いで「治安」が49.9%、「文化・芸術を楽しむ機会」が47.0%で続いている。

### 1.2.3 居住地選択について

#### (1) 居住継続意向

「あなたは八潮市に住み続けたいですか」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
ずっと住み続けたい	132	14.3%
できれば住み続けたい	285	30.9%
できれば市外に転居したい	198	21.5%
市外に転居したい	73	7.9%
わからない	224	24.3%
無回答	9	1.0%
母数	921	100.0%



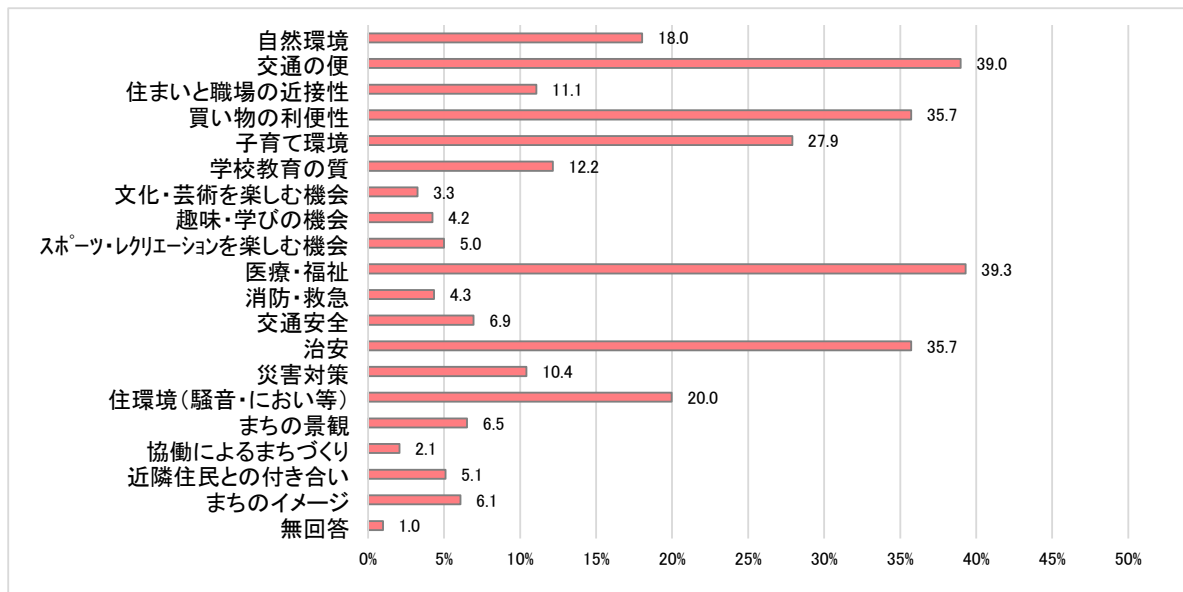
八潮市での居住継続意向では、「できれば住み続けたい」の割合が30.9%と最も高く、次いで「わからない」が24.3%、「できれば市外に転居したい」が21.5%で続いている。

「ずっと住み続けたい」と「できれば住み続けたい」を合わせた八潮市への居住継続意向のある人の割合が45.2%と約5割を占めている一方、「市外に転居したい」と「できれば市外に転居したい」を合わせた転居意向のある人の割合が29.4%と約3割を占めている。

#### (2) 居住地に求める条件

「今、あなたが居住地に求める条件として重視するものを3つまで選んでください」（3つまで選択可）

選 択 肢	回答数	構成比
自然環境	166	18.0%
交通の便	359	39.0%
住まいと職場の近接性	102	11.1%
買い物の利便性	329	35.7%
子育て環境	257	27.9%
学校教育の質	112	12.2%
文化・芸術を楽しむ機会	30	3.3%
趣味・学びの機会	39	4.2%
スポーツ・レクリエーションを楽しむ機会	46	5.0%
医療・福祉	362	39.3%
消防・救急	40	4.3%
交通安全	64	6.9%
治安	329	35.7%
災害対策	96	10.4%
住環境(騒音・におい等)	184	20.0%
まちの景観	60	6.5%
協働によるまちづくり	19	2.1%
近隣住民との付き合い	47	5.1%
まちのイメージ	56	6.1%
無回答	9	1.0%
母数	921	-

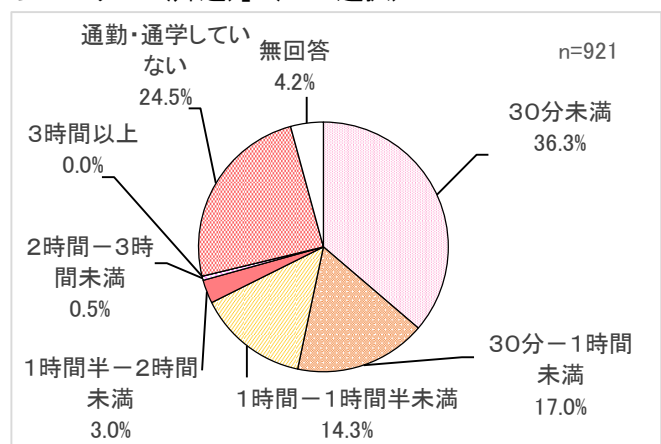


居住地に求める条件では、「医療・福祉」の割合が39.3%と最も高く、次いで「交通の便」が39.0%、「買い物の利便性」と「治安」が35.7%ずつで続いている。

### (3) 現在の通勤・通学時間

「あなたの現在の通勤・通学時間はどのくらいですか(片道)」(1つ選択)

選 択 肢	回答数	構成比
30分未満	334	36.3%
30分－1時間未満	157	17.0%
1時間－1時間半未満	132	14.3%
1時間半－2時間未満	28	3.0%
2時間－3時間未満	5	0.5%
3時間以上	0	0.0%
通勤・通学していない	226	24.5%
無回答	39	4.2%
母数	921	100.0%



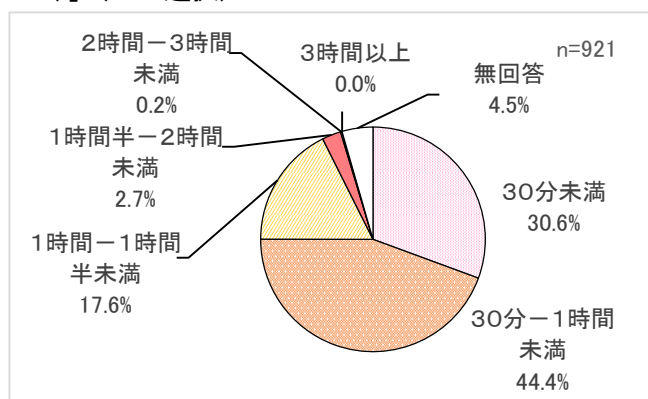
現在の通勤・通学時間では、「30分未満」の割合が36.3%と最も高く、次いで「通勤・通学していない」が24.5%、「30分－1時間未満」が17.0%で続いております。通勤・通学していない人と通勤・通学時間が1時間未満の人の割合が77.8%と約8割を占めている。

一方、通勤・通学時間が「3時間以上」である人はいない。

#### (4) 許容できる通勤・通学時間

「あなたが許容できる通勤・通学時間はどのくらいですか（片道）（現在、通勤・通学していない方は通勤・通学すると仮定してお答えください）」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
30分未満	282	30.6%
30分～1時間未満	409	44.4%
1時間～1時間半未満	162	17.6%
1時間半～2時間未満	25	2.7%
2時間～3時間未満	2	0.2%
3時間以上	0	0.0%
無回答	41	4.5%
母数	921	100.0%



許容できる通勤・通学時間では、「30分～1時間未満」の割合が44.4%と最も高く、次いで「30分未満」が30.6%、「1時間～1時間半未満」が17.6%が続いている。

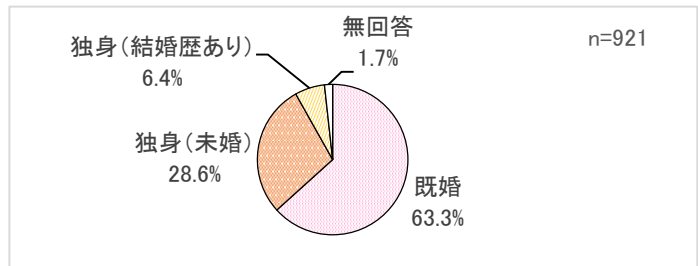
通勤・通学時間が1時間未満なら許容できると考えている人の割合が75.0%と約8割を占めている。

## 1.2.4 結婚について

### (1) 婚姻状況

「あなたは現在結婚していますか」(1つ選択)

選 択 肢	回答数	構成比
既婚	583	63.3%
独身(未婚)	263	28.6%
独身(結婚歴あり)	59	6.4%
無回答	16	1.7%
母数	921	100.0%

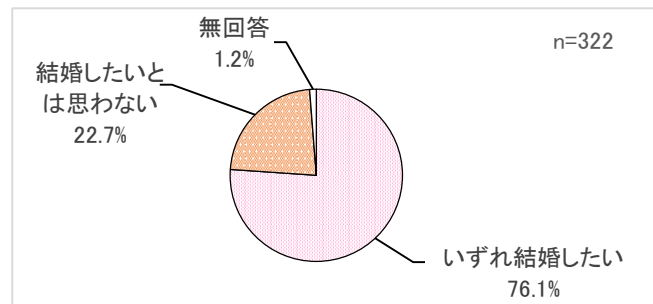


回答者の婚姻状況は、「既婚」の割合が63.3%、「独身(未婚)」と「独身(結婚歴あり)」を合わせた独身者の割合が35.0%となっている。

### (2) 結婚意向(「独身者」のみ回答)

「結婚したいと思いますか」(1つ選択)

選 択 肢	回答数	構成比
いずれ結婚したい	245	76.1%
結婚したいとは思わない	73	22.7%
無回答	4	1.2%
母数	322	100.0%

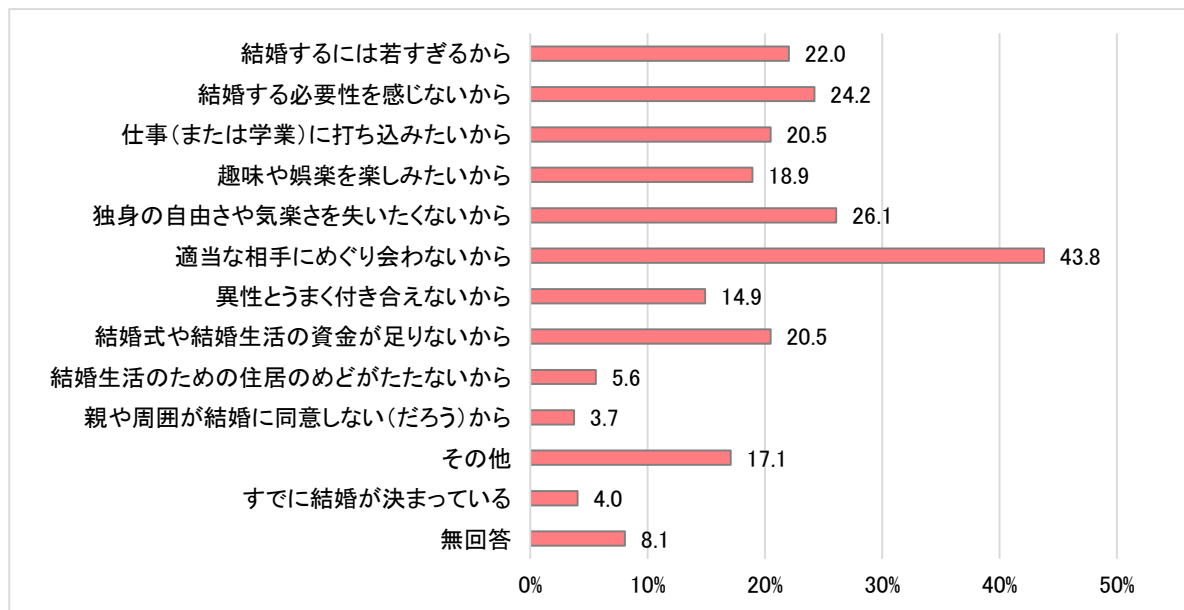


独身者の結婚意向では、「いずれ結婚したい」の割合が76.1%と約8割を占めている。

### (3) 結婚していない理由(「独身者」のみ回答)

「現在結婚していない理由を3つまで選んでください」(3つまで選択可)

選 択 肢	回答数	構成比
結婚するには若すぎるから	71	22.0%
結婚する必要性を感じないから	78	24.2%
仕事(または学業)に打ち込みたいから	66	20.5%
趣味や娯楽を楽しみたいから	61	18.9%
独身の自由さや気楽さを失いたくないから	84	26.1%
適当な相手にめぐり会わないから	141	43.8%
異性とうまく付き合えないから	48	14.9%
結婚式や結婚生活の資金が足りないから	66	20.5%
結婚生活のための住居のめどがたたないから	18	5.6%
親や周囲が結婚に同意しない(だろう)から	12	3.7%
その他	55	17.1%
すでに結婚が決まっている	13	4.0%
無回答	26	8.1%
母数	322	-



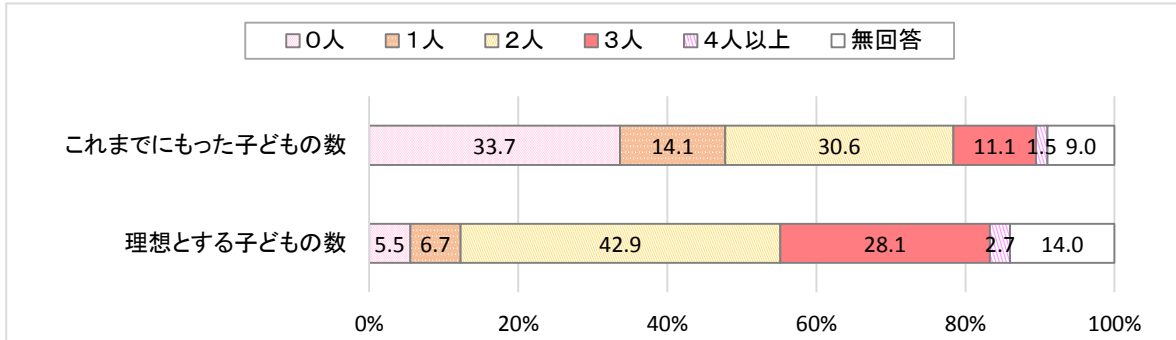
独身者の結婚していない理由では、「適当な相手にめぐり会わないから」の割合が43.8%と最も高く、次いで「独身の自由さや気楽さを失いたくないから」が26.1%、「結婚する必要性を感じないから」が24.2%で続いている。

### 1.2.5 子育てについて

#### (1) これまでにもった子どもの数と理想とする子どもの数

「あなたは現在お子さんが何人いますか。また、何人ほしいですか」（それぞれ1つずつ選択）

項目名		0人	1人	2人	3人	4人以上	無回答	母数
これまでにもった子どもの数	回答数	310	130	282	102	14	83	921
	構成比	33.7%	14.1%	30.6%	11.1%	1.5%	9.0%	100.0%
理想とする子どもの数	回答数	51	62	395	259	25	129	921
	構成比	5.5%	6.7%	42.9%	28.1%	2.7%	14.0%	100.0%



これまでにもった子どもの数では、「0人」の割合が33.7%と最も高く、次いで「2人」が30.6%、「1人」が14.1%で続いている。

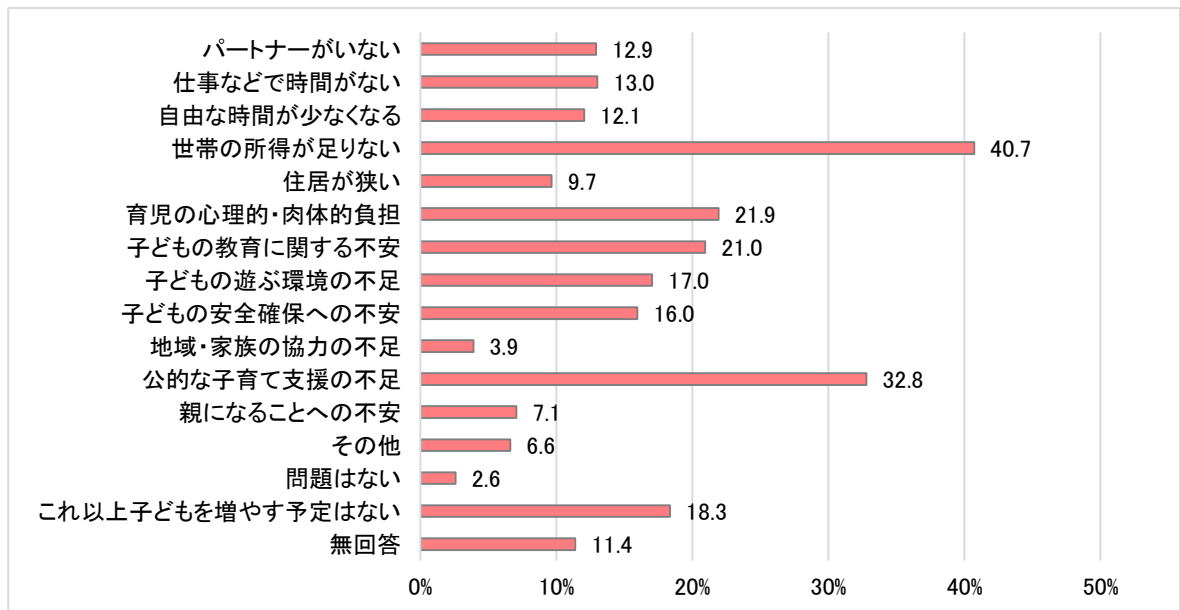
理想とする子どもの数では、「2人」の割合が42.9%と最も高く、次いで「3人」が28.1%、「1人」が6.7%で続いている。

#### (2) 今後子どもをもつ・増やす上で問題になると思われること

「今後、子どもをもつ・増やすとした時に問題となると思うことを3つまで選んでください」（3つまで選択可）

選 択 肢	回答数	構成比
パートナーがいない	119	12.9%
仕事などで時間がない	120	13.0%
自由な時間が少なくなる	111	12.1%
世帯の所得が足りない	375	40.7%
住居が狭い	89	9.7%
育児の心理的・肉体的負担	202	21.9%
子どもの教育に関する不安	193	21.0%
子どもの遊ぶ環境の不足	157	17.0%
子どもの安全確保への不安	147	16.0%
地域・家族の協力の不足	36	3.9%
公的な子育て支援の不足	302	32.8%
親になることへの不安	65	7.1%
その他	61	6.6%
問題はない	24	2.6%
これ以上子どもを増やす予定はない	169	18.3%
無回答	105	11.4%
母数	921	-



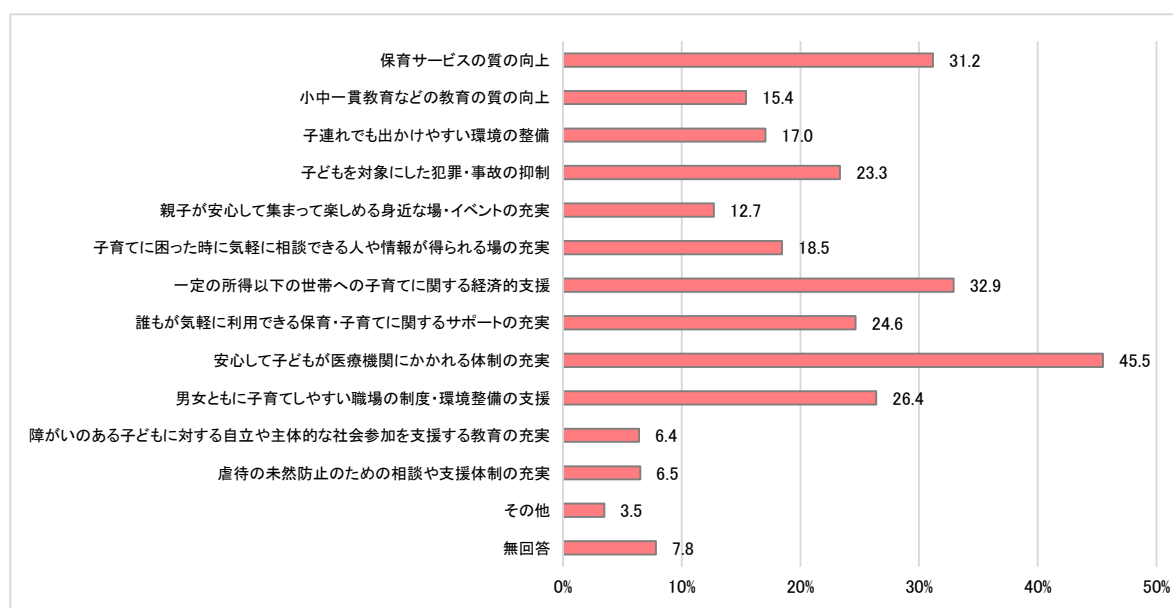


今後子どもをもつ・増やす上で問題になると思われることでは、「世帯の所得が足りない」の割合が40.7%と最も高く、次いで「公的な子育て支援の不足」を選んだ人が32.8%、「育児の心理的・肉体的負担」を選んだ人が21.9%で続いている。

### (3) 出産・子育て環境改善のために市が優先して取り組むべきこと

「子どもを産み育てやすくするために市が優先して取り組むべきものを3つまで選んでください」  
(3つまで選択可)

選 択 肢	回答数	構成比
保育サービスの質の向上	287	31.2%
小中一貫教育などの教育の質の向上	142	15.4%
子連れでも出かけやすい環境の整備	157	17.0%
子どもを対象にした犯罪・事故の抑制	215	23.3%
親子が安心して集まって楽しめる身近な場・イベントの充実	117	12.7%
子育てに困った時に気軽に相談できる人や情報が得られる場の充実	170	18.5%
一定の所得以下の世帯への子育てに関する経済的支援	303	32.9%
誰もが気軽に利用できる保育・子育てに関するサポートの充実	227	24.6%
安心して子どもが医療機関にかかる体制の充実	419	45.5%
男女ともに子育てしやすい職場の制度・環境整備の支援	243	26.4%
障がいのある子どもに対する自立や主体的な社会参加を支援する教育の充実	59	6.4%
虐待の未然防止のための相談や支援体制の充実	60	6.5%
その他	32	3.5%
無回答	72	7.8%
母数	921	-



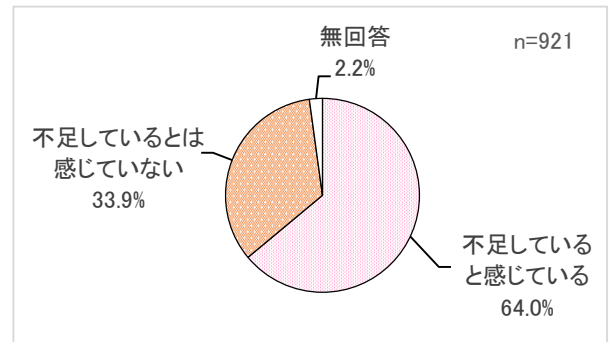
出産・子育て環境改善のために市が優先して取り組むべきことでは、「安心して子どもが医療機関にかかる体制の充実」の割合が45.5%と最も高く、次いで「一定の所得以下の世帯への子育てに関する経済的支援」が32.9%、「保育サービスの質の向上」が31.2%で続いている。

## 1.2.6 世帯の経済状況

### (1) 世帯所得の不足感

「あなたの世帯の所得について、不足していると感じていますか」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
不足していると感じている	589	64.0%
不足しているとは感じていない	312	33.9%
無回答	20	2.2%
母数	921	100.0%

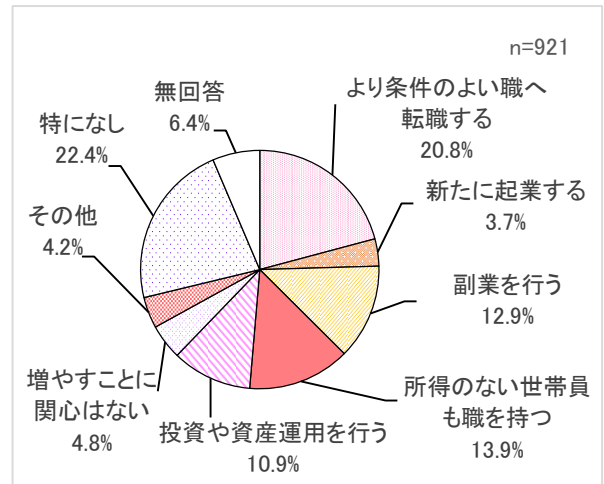


世帯所得の不足感では、「不足していると感じている」の割合が64.0%と約6割を占めている。

### (2) 世帯所得を増やすために取り組んでみたいこと

「世帯の所得を増やすために取り組んでみたいことを1つ選んでください」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
より条件のよい職へ転職する	192	20.8%
新たに起業する	34	3.7%
副業を行う	119	12.9%
所得のない世帯員も職を持つ	128	13.9%
投資や資産運用を行う	100	10.9%
増やすことに関心はない	44	4.8%
その他	39	4.2%
特になし	206	22.4%
無回答	59	6.4%
母数	921	100.0%



世帯所得を増やすために取り組んでみたいことでは、「特になし」の割合が22.4%と最も高く、次いで「より条件のよい職へ転職する」が20.8%、「所得のない世帯員も職を持つ」が13.9%で続いている。

一方、「新たに起業する」の割合が3.7%と最も低くなっている。

## 第2章 市外アンケート

### 2.1 調査の概要

下記を対象に、八潮市への転入意向等を把握するアンケート調査を実施した。

対 象	実 施 期 間	実 施 方 法	有効 回答数
葛飾区、足立区、荒川区、台東区、千代田区、 江戸川区、北区、文京区、墨田区、豊島区、板 橋区、中央区、江東区にお住まいの満18歳以 上の方	平成27年5月27日 ～平成27年6月1日	インターネットアンケート調査 (モニター調査)	1,000

#### ■留意事項■

※母数(n)は、回答数を基本とし、条件付設問では、その条件に従う。

※無回答には、無効回答(選択数超過等)を含む。

※構成比の合計は、四捨五入している関係で100%とならないことがある。

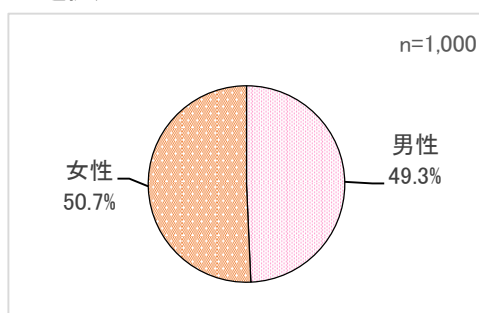
※複数選択式の設問の構成比は、回答数に占める割合を示している。

サンプルの属性の抽出条件は、下記のとおりである。

#### (1) 性別

「あなたの性別をお知らせください」(1つ選択)

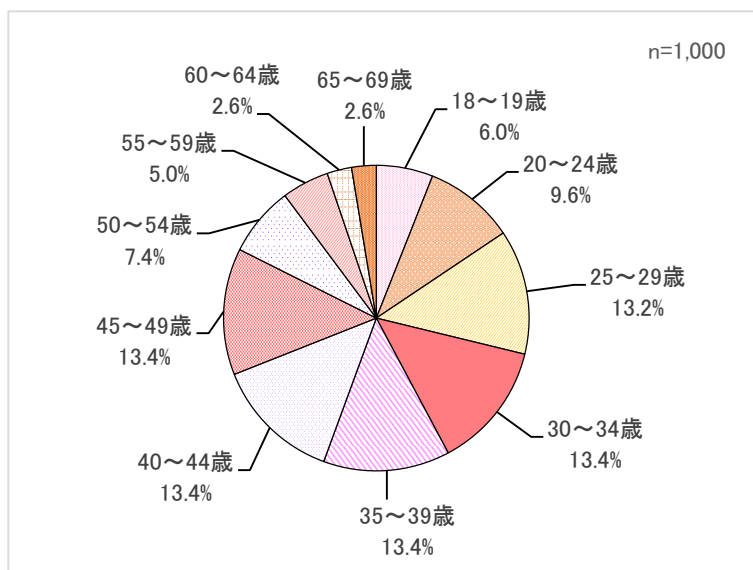
選 択 肢	回答数	構成比
男性	493	49.3%
女性	507	50.7%
母数	1,000	100.0%



#### (2) 年齢

「あなたの年齢をお知らせください」(数値記入)

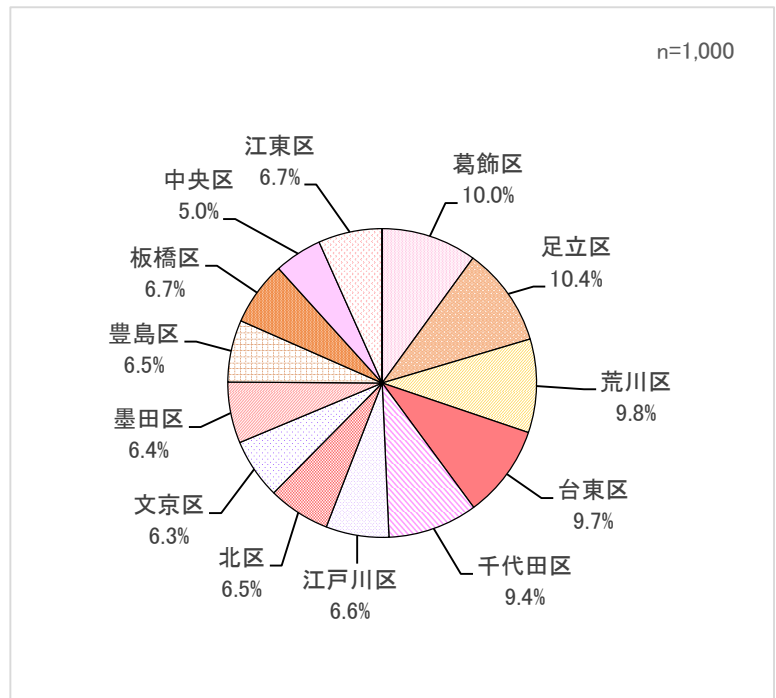
選 択 肢	回答数	構成比
18～19歳	60	6.0%
20～24歳	96	9.6%
25～29歳	132	13.2%
30～34歳	134	13.4%
35～39歳	134	13.4%
40～44歳	134	13.4%
45～49歳	134	13.4%
50～54歳	74	7.4%
55～59歳	50	5.0%
60～64歳	26	2.6%
65～69歳	26	2.6%
母数	1,000	100.0%



(3) 居住地

「あなたの居住地をお知らせください」(1つ選択)

選 択 肢	回答数	構成比
葛飾区	100	10.0%
足立区	104	10.4%
荒川区	98	9.8%
台東区	97	9.7%
千代田区	94	9.4%
江戸川区	66	6.6%
北区	65	6.5%
文京区	63	6.3%
墨田区	64	6.4%
豊島区	65	6.5%
板橋区	67	6.7%
中央区	50	5.0%
江東区	67	6.7%
母数	1,000	100.0%



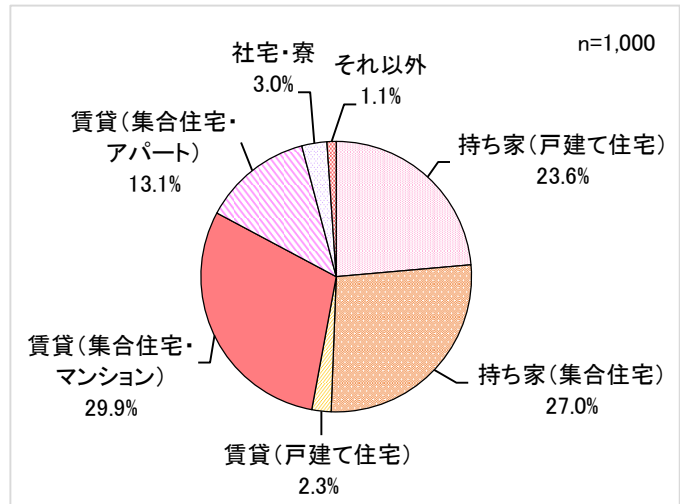
## 2.2 調査結果

### 2.2.1 属性

#### (1) 住居形態

「住居形態をお知らせください」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
持ち家(戸建て住宅)	236	23.6%
持ち家(集合住宅)	270	27.0%
賃貸(戸建て住宅)	23	2.3%
賃貸 (集合住宅・マンション)	299	29.9%
賃貸 (集合住宅・アパート)	131	13.1%
社宅・寮	30	3.0%
それ以外	11	1.1%
母数	1,000	100.0%



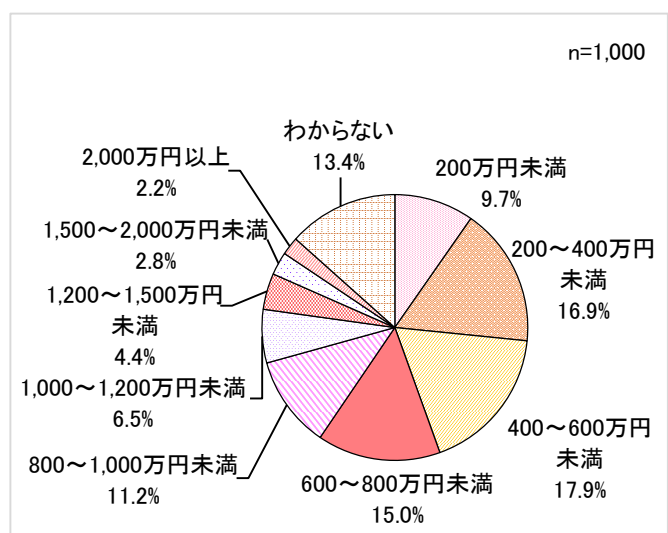
回答者の住居形態は、「賃貸(集合住宅・マンション)」の割合が29.9%と最も高く、次いで「持ち家(集合住宅)」が27.0%、「持ち家(戸建て住宅)」が23.6%で続いている。

持ち家居住者と賃貸住宅居住者の割合を比べると、持ち家居住者が50.6%、賃貸住宅居住者が45.3%となっており、持ち家居住者の割合のほうが若干高くなっている。

#### (2) 世帯年収

「あなたの世帯年収をお知らせください」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
200万円未満	97	9.7%
200~400万円未満	169	16.9%
400~600万円未満	179	17.9%
600~800万円未満	150	15.0%
800~1,000万円未満	112	11.2%
1,000~1,200万円未満	65	6.5%
1,200~1,500万円未満	44	4.4%
1,500~2,000万円未満	28	2.8%
2,000万円以上	22	2.2%
わからない	134	13.4%
母数	1,000	100.0%



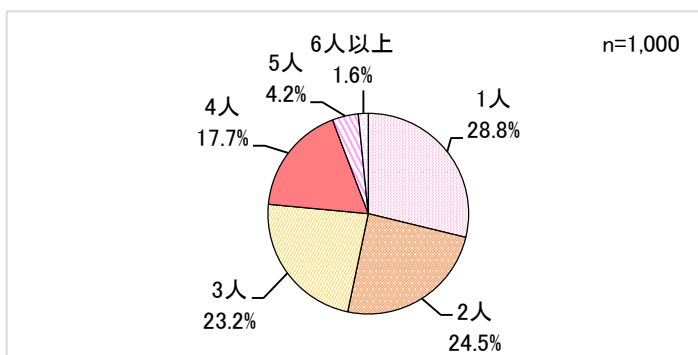
回答者の世帯年収は、「400~600万円未満」の割合が17.9%と最も高く、次いで「200~400万円」が16.9%、「600~800万円」が15.0%で続いている。

### (3) 世帯構成

「あなたの世帯構成を教えてください（あなたを含む人数を記入してください）」（数値記入）

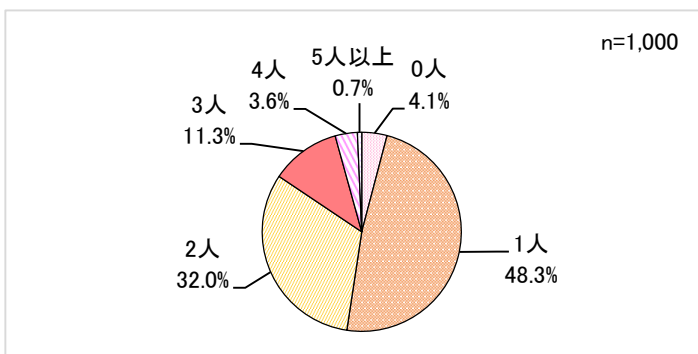
【世帯の構成人数】

選 択 肢	回答数	構成比
1人	288	28.8%
2人	245	24.5%
3人	232	23.2%
4人	177	17.7%
5人	42	4.2%
6人以上	16	1.6%
母数	1,000	100.0%



【世帯の所得のある世帯構成員数】

選 択 肢	回答数	構成比
0人	41	4.1%
1人	483	48.3%
2人	320	32.0%
3人	113	11.3%
4人	36	3.6%
5人以上	7	0.7%
母数	1,000	100.0%



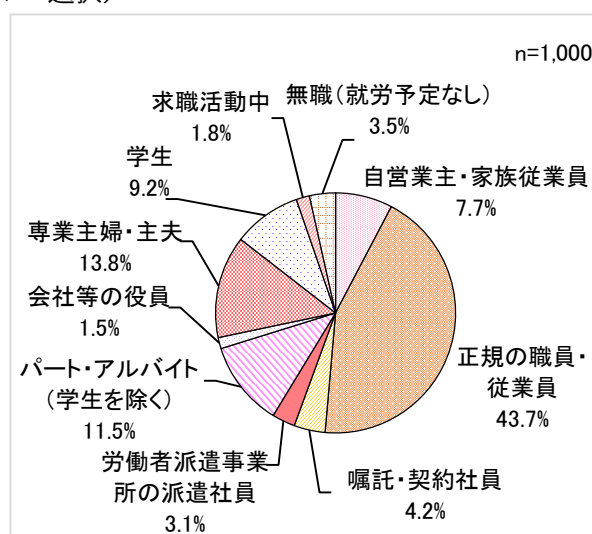
回答者の世帯の構成人数は、「1人」の割合が28.8%と最も高く、次いで、「2人」が24.5%、「3人」が23.2%で続いている。

回答者の世帯の所得のある世帯構成員数は、「1人」の割合が48.3%と最も高く、次いで「2人」が32.0%、「3人」が11.3%で続いている。

### (4) 勤めの状況

「あなたのお勤めの状況は次のどれですか」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
自営業主・家族従業員	77	7.7%
正規の職員・従業員	437	43.7%
嘱託・契約社員	42	4.2%
労働者派遣事業所の派遣社員	31	3.1%
パート・アルバイト(学生を除く)	115	11.5%
会社等の役員	15	1.5%
専業主婦・主夫	138	13.8%
学生	92	9.2%
求職活動中	18	1.8%
無職(就労予定なし)	35	3.5%
母数	1,000	100.0%



回答者の勤めの状況は、「正規の職員・従業員」の割合が43.7%と最も高く、次いで「専業主婦・主夫」が13.8%、「パート・アルバイト(学生を除く)」が11.5%で続いている。

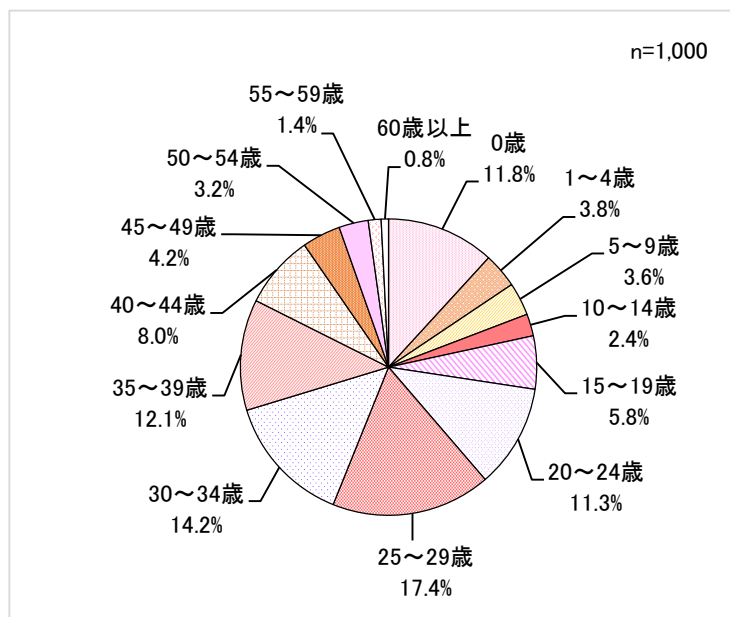
一方、「会社等の役員」の割合が1.5%と最も低くなっている。

## 2.2.2 居住地選択について

### (1) 居住開始年齢

「現在の居住地に住み始めたのは何歳ですか」（数値記入）

選 択 肢	回答数	構成比
0 歳	118	11.8%
1～4 歳	38	3.8%
5～9 歳	36	3.6%
10～14 歳	24	2.4%
15～19 歳	58	5.8%
20～24 歳	113	11.3%
25～29 歳	174	17.4%
30～34 歳	142	14.2%
35～39 歳	121	12.1%
40～44 歳	80	8.0%
45～49 歳	42	4.2%
50～54 歳	32	3.2%
55～59 歳	14	1.4%
60 歳以上	8	0.8%
母数	1,000	100.0%

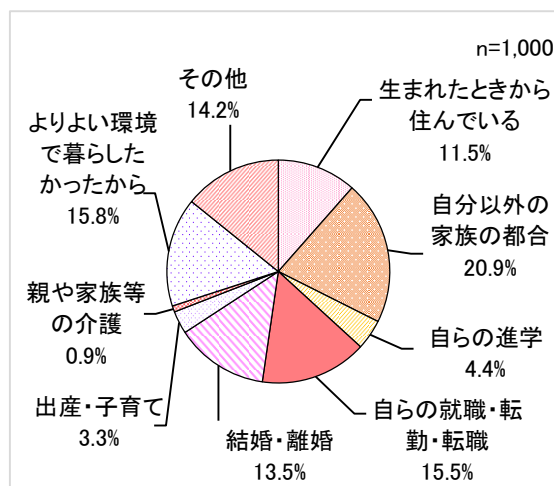


現在の居住地に住み始めた年齢では、「25～29 歳」の割合が 17.4%と最も高く、次いで「30～34 歳」が 14.2%、「35～39 歳」が 12.1%で続いている。

### (2) 居住のきっかけ

「現在の居住地に居住することになった一番のきっかけは何ですか」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
生まれたときから住んでいる	115	11.5%
自分以外の家族の都合	209	20.9%
自らの進学	44	4.4%
自らの就職・転勤・転職	155	15.5%
結婚・離婚	135	13.5%
出産・子育て	33	3.3%
親や家族等の介護	9	0.9%
よりよい環境で暮らしたかったから	158	15.8%
その他	142	14.2%
母数	1,000	100.0%



居住のきっかけでは、「自分以外の家族の都合」の割合が 20.9%と最も高く、次いで「よりよい環境で暮らしたかったから」が 15.8%、「自らの就職・転勤・転職」が 15.5%で続いている。

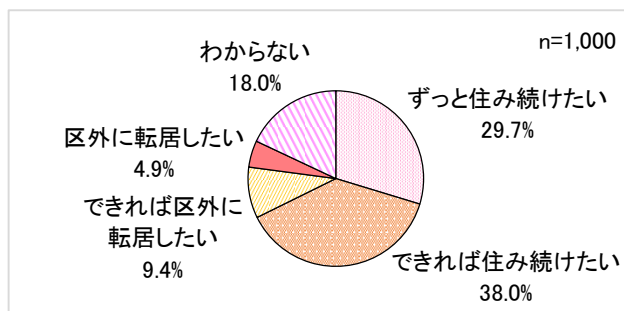
一方、「親や家族等の介護」の割合が 0.9%と最も低くなっている。



### (3) 居住継続意向

「現在お住まいの区内に住み続けたいですか」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
ずっと住み続けたい	297	29.7%
できれば住み続けたい	380	38.0%
できれば区外に転居したい	94	9.4%
区外に転居したい	49	4.9%
わからない	180	18.0%
母数	1,000	100.0%



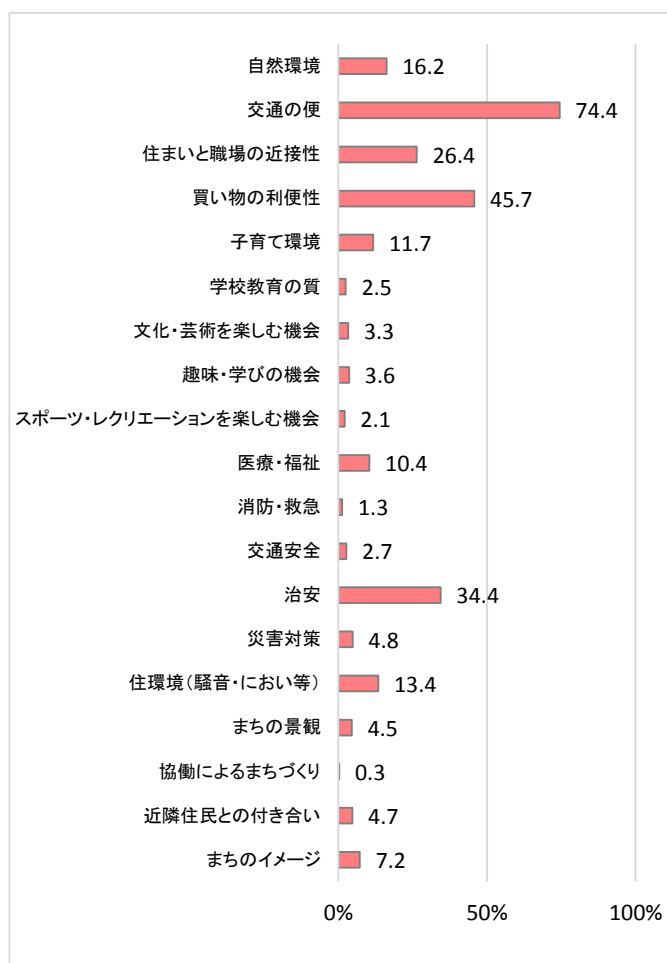
居住継続意向では、「できれば住み続けたい」の割合が38.0%と最も高く、次いで「ずっと住み続けたい」が29.7%で続いている。

「ずっと住み続けたい」と「できれば住み続けたい」を合わせた居住継続意思のある人の割合が67.7%と約7割を占めている。

### (4) 居住地に求める条件

「今、あなたが居住地に求める条件として重視するものを3つまで選んでください」（3つまで選択可）

選 択 肢	回答数	構成比
自然環境	162	16.2%
交通の便	744	74.4%
住まいと職場の近接性	264	26.4%
買い物の利便性	457	45.7%
子育て環境	117	11.7%
学校教育の質	25	2.5%
文化・芸術を楽しむ機会	33	3.3%
趣味・学びの機会	36	3.6%
スポーツ・レクリエーションを楽しむ機会	21	2.1%
医療・福祉	104	10.4%
消防・救急	13	1.3%
交通安全	27	2.7%
治安	344	34.4%
災害対策	48	4.8%
住環境(騒音・におい等)	134	13.4%
まちの景観	45	4.5%
協働によるまちづくり	3	0.3%
近隣住民との付き合い	47	4.7%
まちのイメージ	72	7.2%
母数	1,000	-

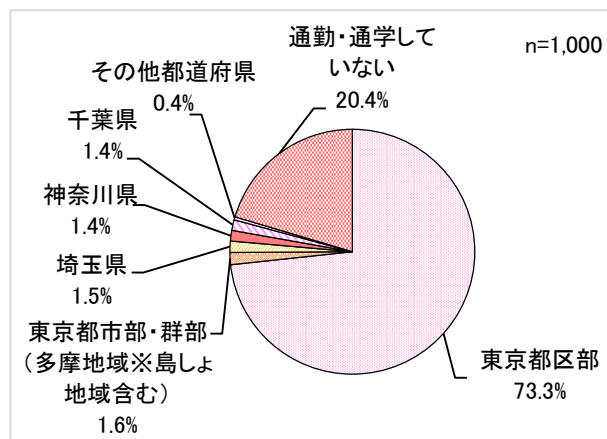


居住地に求める条件では、「交通の便」の割合が74.4%と最も高く、次いで「買い物の利便性」が45.7%、「治安」が34.4%で続いている。

### (5) 通勤・通学先

「あなたの通勤・通学先はどこですか」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
東京都区部	733	73.3%
東京都市部・郡部 (多摩地域※島しょ地域含む)	16	1.6%
埼玉県	15	1.5%
神奈川県	14	1.4%
千葉県	14	1.4%
其他都道府県	4	0.4%
通勤・通学していない	204	20.4%
母数	1,000	100.0%

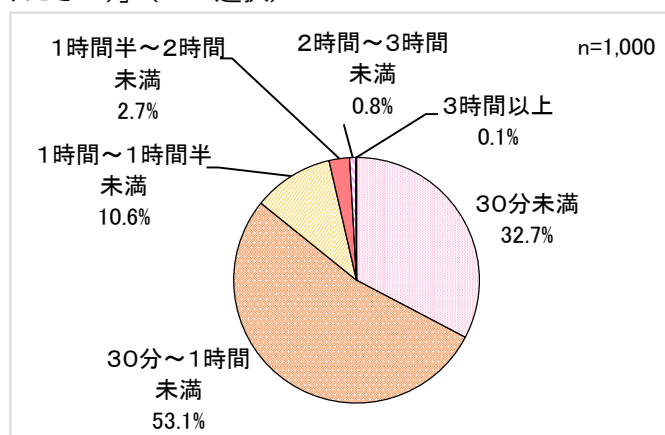


通勤・通学先では、「東京都区部」の割合が73.3%と最も高く、次いで「通勤・通学していない」が20.4%、「東京都市部・郡部」が1.6%で続いている。

### (6) 許容できる通勤・通学時間

「あなたが許容できる通勤・通学時間はどのくらいですか。(片道) (現在、通勤・通学していない方は通勤・通学すると仮定してお答えください)」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
30分未満	327	32.7%
30分～1時間未満	531	53.1%
1時間～1時間半未満	106	10.6%
1時間半～2時間未満	27	2.7%
2時間～3時間未満	8	0.8%
3時間以上	1	0.1%
母数	1,000	100.0%



許容できる通勤・通学時間では、「30分～1時間未満」の割合が53.1%と最も高く、次いで「30分未満」が32.7%、「1時間～1時間半未満」が10.6%で続いている。

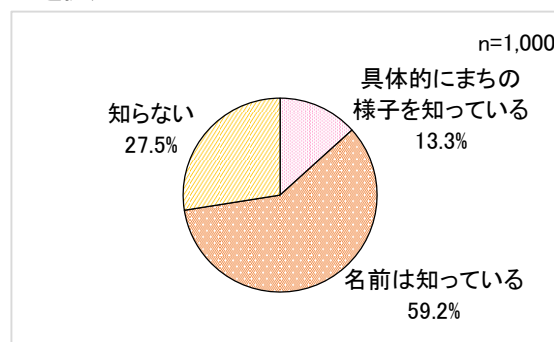
通勤・通学時間が1時間未満なら許容できると考えている人の割合が85.8%と約9割を占めている。

## 2.2.3 八潮市について

### (1) 八潮市の認知度

「あなたは「埼玉県八潮市」をご存知ですか」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
具体的にまちの様子を知っている	133	13.3%
名前は知っている	592	59.2%
知らない	275	27.5%
母数	1,000	100.0%



八潮市の認知度では、「名前は知っている」の割合が59.2%と最も高く、約6割を占めている。

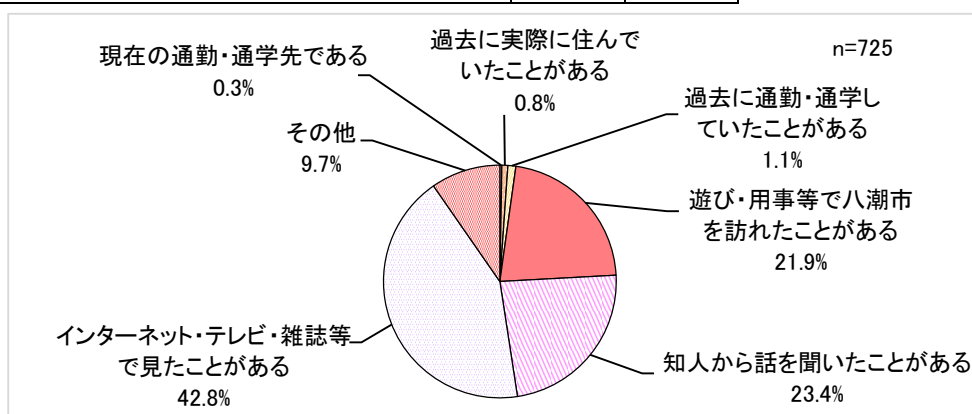
「具体的にまちの様子を知っている」と「名前は知っている」を合わせた八潮市を知る人の割合は72.5%と約7割を占めている。

### (2) 八潮市を知っている理由

（「具体的にまちの様子を知っている」または「名前は知っている」回答者のみ回答）

「「埼玉県八潮市」について知っている主な理由を1つお選びください」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
現在の通勤・通学先である	2	0.3%
過去に実際に住んでいたことがある	6	0.8%
過去に通勤・通学していたことがある	8	1.1%
遊び・用事等で八潮市を訪れたことがある	159	21.9%
知人から話を聞いたことがある	170	23.4%
インターネット・テレビ・雑誌等で見たことがある	310	42.8%
その他	70	9.7%
母数	725	100.0%

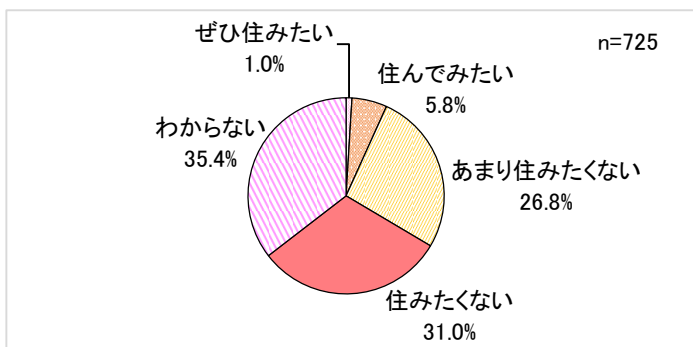


八潮市を知っている理由では、「インターネット・テレビ・雑誌等で見たことがある」の割合が42.8%と最も高く、次いで「知人から話を聞いたことがある」が23.4%、「遊び・用事等で八潮市を訪れたことがある」が21.9%が続いている。

### (3) 八潮市での居留意向

「あなたは「埼玉県八潮市」に住んでみたいと思いますか」（1つ選択）

選 択 肢	回答数	構成比
ぜひ住みたい	7	1.0%
住んでみたい	42	5.8%
あまり住みたくない	194	26.8%
住みたくない	225	31.0%
わからない	257	35.4%
母数	725	100.0%



八潮市での居留意向では、「わからない」の割合が35.4%と最も高く、次いで「住みたくない」が31.0%、「あまり住みたくない」が26.8%で続いている。

八潮市には「あまり住みたくない」、「住みたくない」と考えている人の割合が57.8%と約6割を占めている。

### (4) 八潮市に住んでみたい、もしくは住みたくない理由

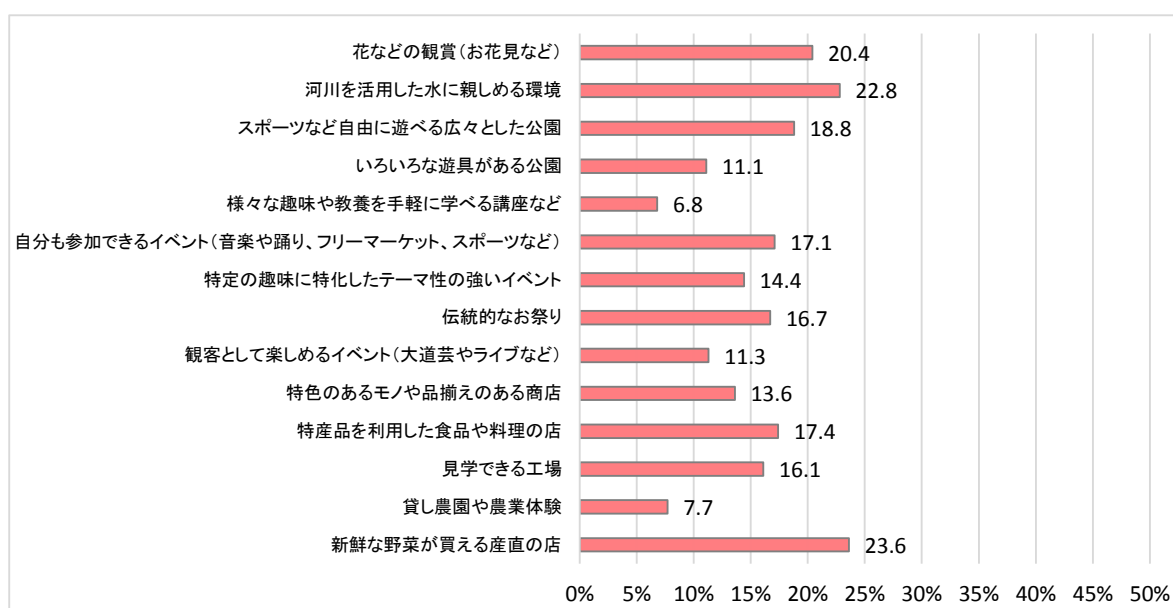
#### 【主な回答】

- 「ぜひ住みたい」、「住んでみたい」を選んだ人の回答
  - ・ 「公園、自然が多い」、「都心へのアクセスが良い」といった回答が多い
  - ・ その他、「買い物に便利」、「家賃が安い」、「住みやすいイメージがある」など
  
- 「あまり住みたくない」、「住みたくない」を選んだ人の回答
  - ・ 「TX 沿線以外の交通の便が悪い」、「職場、学校から離れてしまう」、「今住んでいる場所に愛着がある」、「治安が悪そう」、「あまり良いイメージがない」、「埼玉には住みたくない」といった回答が多い
  - ・ その他、「子育て環境が良くなさそう」、「福祉が充実していない」、「工場が多い」、「娯楽が少ない」など

## (5) 八潮市への来訪を促す仕掛け

「あなたは「埼玉県八潮市」にどのようなものや催しなどがあったら訪れたいと思いますか」（3つまで選択可）

選 択 肢	回答数	構成比
花などの観賞(お花見など)	204	20.4%
河川を活用した水に親しめる環境	228	22.8%
スポーツなど自由に遊べる広々とした公園	188	18.8%
いろいろな遊具がある公園	111	11.1%
様々な趣味や教養を手軽に学べる講座など	68	6.8%
自分も参加できるイベント(音楽や踊り、フリーマーケット、スポーツなど)	171	17.1%
特定の趣味に特化したテーマ性の強いイベント	144	14.4%
伝統的なお祭り	167	16.7%
観客として楽しめるイベント(大道芸やライブなど)	113	11.3%
特色のあるモノや品揃えのある商店	136	13.6%
特産品を利用した食品や料理の店	174	17.4%
見学できる工場	161	16.1%
貸し農園や農業体験	77	7.7%
新鮮な野菜が買える産直の店	236	23.6%
母数	1,000	-



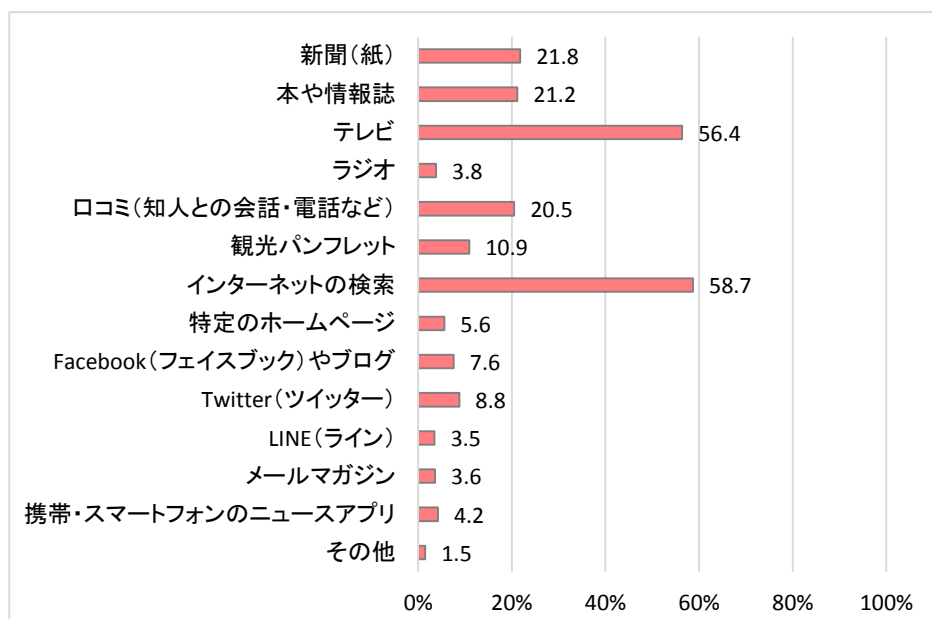
八潮市への来訪を促す仕掛けでは、「新鮮な野菜が買える産直の店」の割合が23.6%と最も高く、次いで「河川を活用した水に親しめる環境」が22.8%、「花などの鑑賞(お花見など)」が20.4%で続いている。

一方、「様々な趣味や教養を手軽に学べる講座など」の割合が6.8%と最も低くなっている。

## (6) 観光・イベント情報の取得方法

「普段どのような方法で観光やイベントなどの情報を得ていますか」（3つまで選択可）

選 択 肢	回答数	構成比
新聞(紙)	218	21.8%
本や情報誌	212	21.2%
テレビ	564	56.4%
ラジオ	38	3.8%
口コミ(知人との会話・電話など)	205	20.5%
観光パンフレット	109	10.9%
インターネットの検索	587	58.7%
特定のホームページ	56	5.6%
Facebook(フェイスブック)やブログ	76	7.6%
Twitter(ツイッター)	88	8.8%
LINE(ライン)	35	3.5%
メールマガジン	36	3.6%
携帯・スマートフォンのニュースアプリ	42	4.2%
その他	15	1.5%
母数	1,000	-



観光・イベント情報の取得方法では、「インターネットの検索」の割合が58.7%と最も高く、次いで「テレビ」が56.4%、「新聞(紙)」が21.8%が続いている。

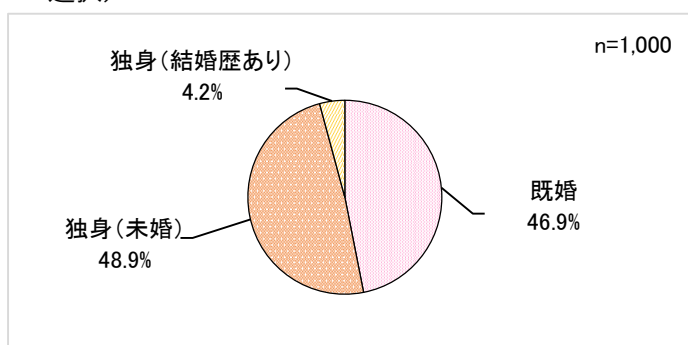
一方、「LINE(ライン)」の割合が3.5%と最も低くなっている。

## 2.2.4 結婚・子育てについて

### (1) 婚姻状況

「あなたは現在結婚していますか」 (1つ選択)

選 択 肢	回答数	構成比
既婚	469	46.9%
独身(未婚)	489	48.9%
独身(結婚歴あり)	42	4.2%
母数	1,000	100.0%

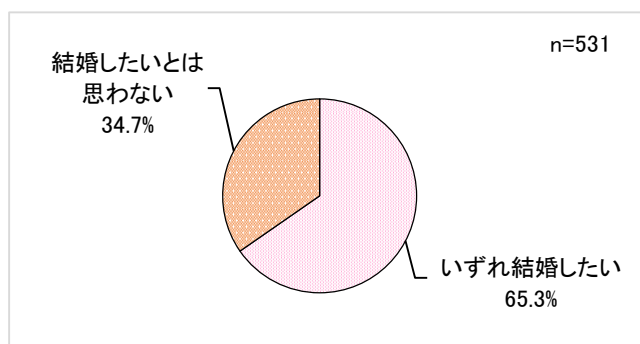


回答者の婚姻状況は、「既婚」の割合が46.9%、「独身(未婚)」と「独身(結婚歴あり)」を合わせた独身者の割合が53.1%となっている。

### (2) 結婚意向 (「独身者」のみ回答)

「結婚したいと思いますか」 (1つ選択)

選 択 肢	回答数	構成比
いずれ結婚したい	347	65.3%
結婚したいとは思わない	184	34.7%
母数	531	100.0%

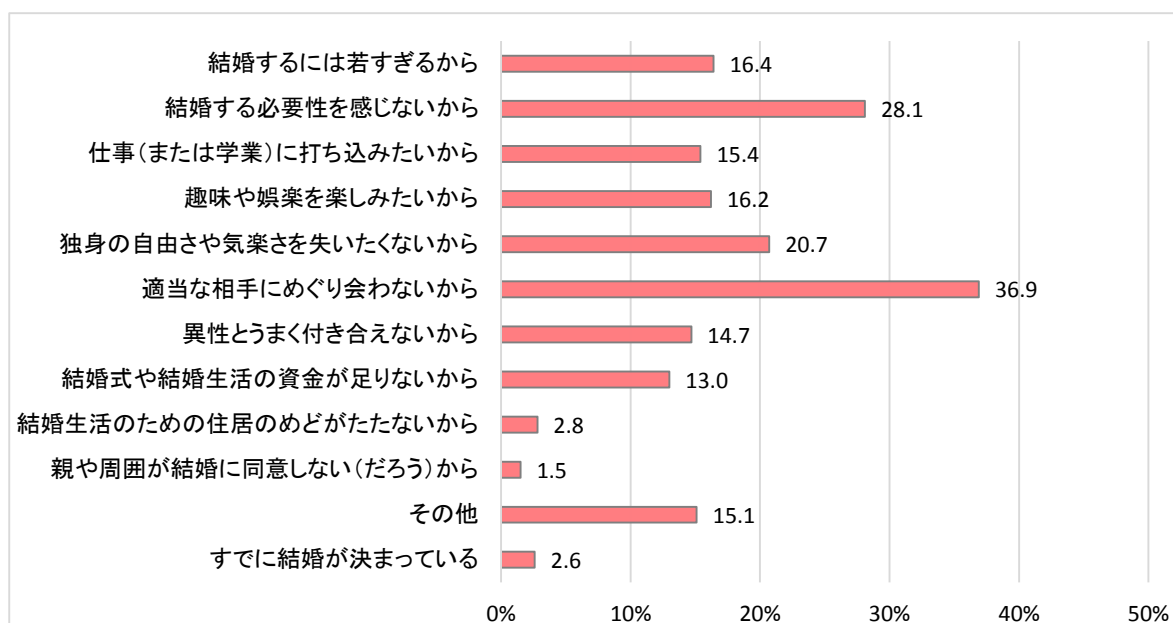


独身者の結婚意向では、「いずれ結婚したい」の割合が65.3%と約7割を占めている。

### (3) 結婚していない理由（「独身者」のみ回答）

「現在結婚していない理由を3つまで選んでください」（3つまで選択可）

選 択 肢	回答数	構成比
結婚するには若すぎるから	87	16.4%
結婚する必要性を感じないから	149	28.1%
仕事(または学業)に打ち込みたいから	82	15.4%
趣味や娯楽を楽しみたいから	86	16.2%
独身の自由さや気楽さを失いたくないから	110	20.7%
適当な相手にめぐり会わないから	196	36.9%
異性とうまく付き合えないから	78	14.7%
結婚式や結婚生活の資金が足りないから	69	13.0%
結婚生活のための住居のめどがたたないから	15	2.8%
親や周囲が結婚に同意しない(だろう)から	8	1.5%
その他	80	15.1%
すでに結婚が決まっている	14	2.6%
母数	531	-



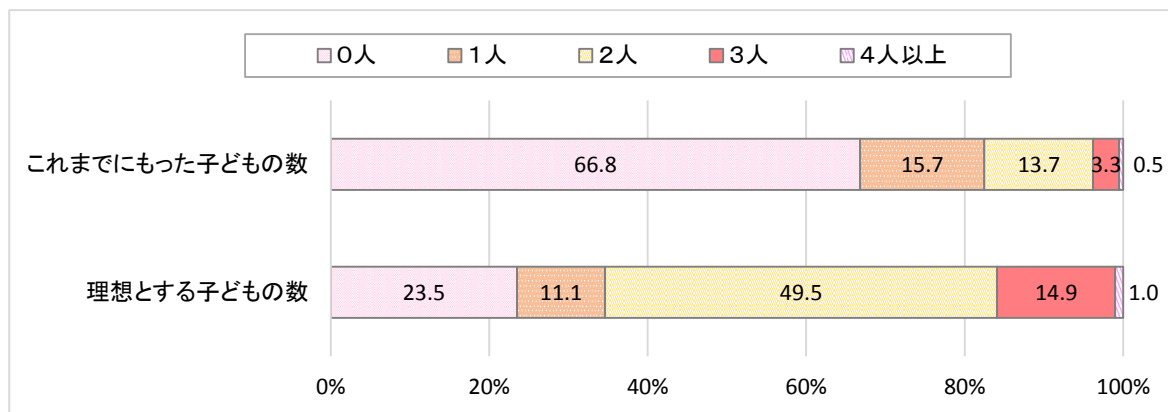
独身者の結婚していない理由では、「適当な相手にめぐり会わないから」の割合が36.9%と最も高く、次いで「結婚する必要性を感じないから」が28.1%、「独身の自由さや気楽さを失いたくないから」が20.7%で続いている。



(4) これまでにもった子どもの数と理想とする子どもの数

「あなたは現在お子さんが何人いますか。また、何人ほしいですか」（それぞれ1つずつ選択）

		0人	1人	2人	3人	4人以上	母数
これまでにもった 子どもの数	回答数	668	157	137	33	5	1,000
	構成比	66.8%	15.7%	13.7%	3.3%	0.5%	100.0%
理想とする 子どもの数	回答数	235	111	495	149	10	1,000
	構成比	23.5%	11.1%	49.5%	14.9%	1.0%	100.0%



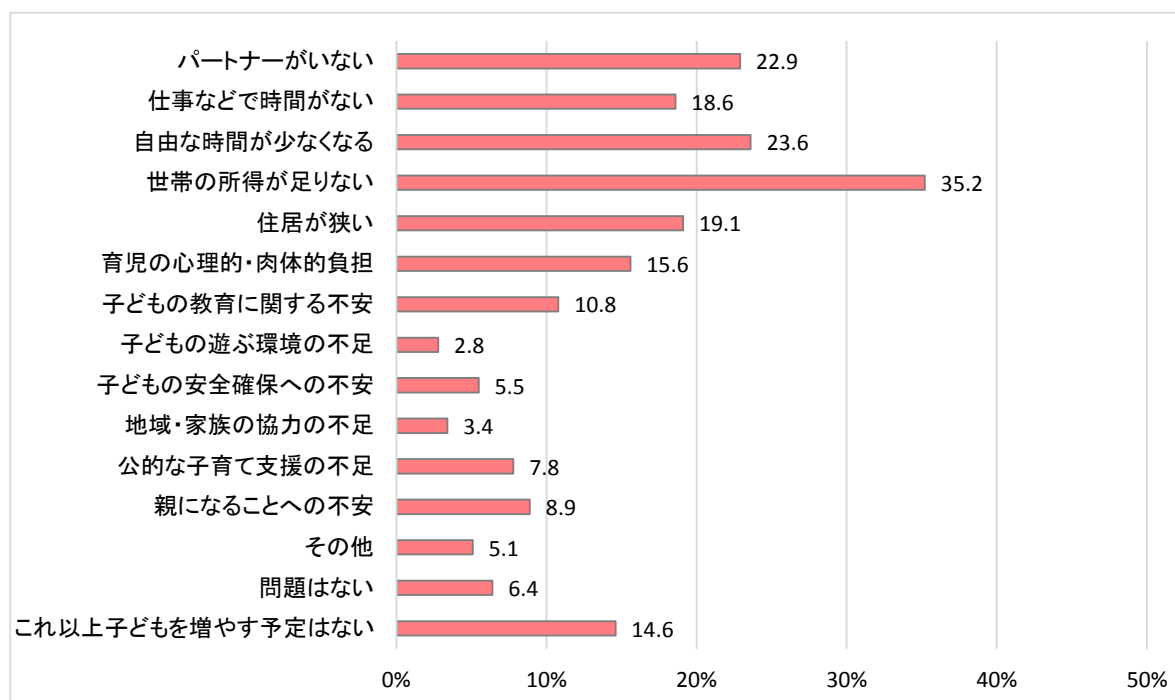
これまでにもった子どもの数では、「0人」の割合が66.8%と最も高く、次いで「1人」が15.7%、「2人」が13.7%が続いている。

理想とする子どもの数では、「2人」の割合が49.5%と最も高く、次いで「0人」が23.5%、「3人」が14.9%が続いている。

(5) 今後子どもをもつ・増やす上で問題になると思われること

「今後、子どもをもつ・増やすとした時に問題となると思うことを3つまで選んでください」（3つまで選択可）

選 択 肢	回答数	構成比
パートナーがいない	229	22.9%
仕事などで時間がない	186	18.6%
自由な時間が少なくなる	236	23.6%
世帯の所得が足りない	352	35.2%
住居が狭い	191	19.1%
育児の心理的・肉体的負担	156	15.6%
子どもの教育に関する不安	108	10.8%
子どもの遊ぶ環境の不足	28	2.8%
子どもの安全確保への不安	55	5.5%
地域・家族の協力の不足	34	3.4%
公的な子育て支援の不足	78	7.8%
親になることへの不安	89	8.9%
その他	51	5.1%
問題はない	64	6.4%
これ以上子どもを増やす予定はない	146	14.6%
母数	1,000	-



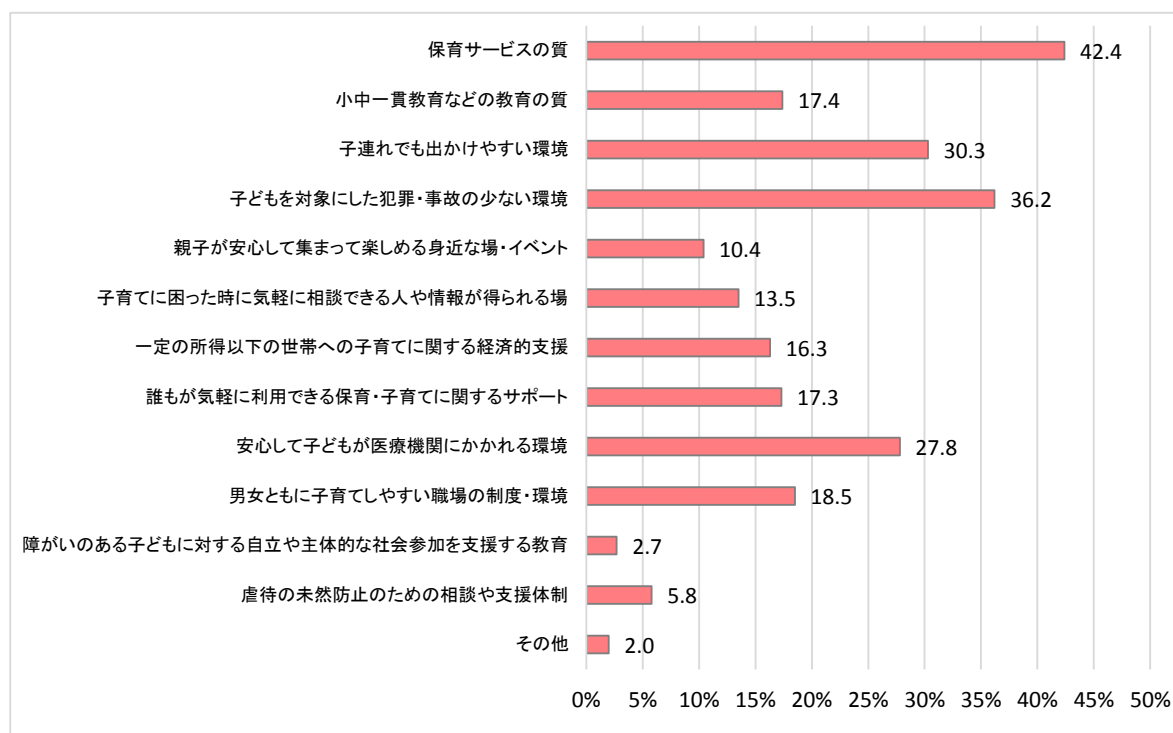
今後子どもをもつ・増やす上で問題になると思われることでは、「世帯の所得が足りない」の割合が35.2%と最も高く、次いで「自由な時間が少なくなる」が23.6%、「パートナーがいない」が22.9%で続いている。

一方、「子どもの遊ぶ環境の不足」の割合が2.8%と最も低くなっている。

## (6) 出産・子育て環境として重視すること

「子どもを産み育てる環境（まち）として重視するものを3つまで選んでください」（3つまで選択可）

選 択 肢	回答数	構成比
保育サービスの質	424	42.4%
小中一貫教育などの教育の質	174	17.4%
子連れでも出かけやすい環境	303	30.3%
子どもを対象にした犯罪・事故の少ない環境	362	36.2%
親子が安心して集まって楽しめる身近な場・イベント	104	10.4%
子育てに困った時に気軽に相談できる人や情報が得られる場	135	13.5%
一定の所得以下の世帯への子育てに関する経済的支援	163	16.3%
誰もが気軽に利用できる保育・子育てに関するサポート	173	17.3%
安心して子どもが医療機関にかかれる環境	278	27.8%
男女ともに子育てしやすい職場の制度・環境	185	18.5%
障がいのある子どもに対する自立や主体的な社会参加を支援する教育	27	2.7%
虐待の未然防止のための相談や支援体制	58	5.8%
その他	20	2.0%
母数	1,000	-



出産・子育て環境として重視することでは、「保育サービスの質」の割合が42.4%と最も高く、次いで「子どもを対象にした犯罪・事故の少ない環境」が36.2%、「子連れでも出かけやすい環境」が30.3%で続いている。